

## 2. 国家公務員の仕事

それぞれの仕事の概略は以下のとおりです。

### (1) 国家公務員（高卒者試験）

行政事務	省庁（財務省・検察庁などの国の行政機関）及びその地方出先機関での事務職。職員の給与や予算、経理などの他、幅広い業務を行います。
税務	税務大学校に入校し、約12か月間の研修を受けたのち、卒業後税務署に配属される。税金の賦課・徴収の他、脱税の調査なども行います。
電気・情報	税関や国公立大学で技術的業務をします。
機械	大規模な機械類を使用する国の機関（大学・税関・運輸局）で機械の整備、運転などをします。
土木	国土交通省などで道路、河川、ダムなどで土木工事の測量・調査・工事現場の監督などの技術的業務。
農業	農業人口や農作物の統計調査、食料の検査、管理など。
農業土木	各地の農政局で農業土木工事の測量、調査、工事現場の監督の仕事。
林業	林野庁・森林管理局で森林の保護・管理。営林の実施など。

### (2) その他

裁判所事務官	裁判所で総務、人事、会計などの事務をします。法廷には出ません。
防衛省	自衛隊施設等における電気機器、機械整備、調達補給管理。自衛隊施設等の設計、監督、検査。
海上保安学校	海の上の警察「海上保安庁」の職員を学生として採用して、専門教育を受けさせた後で、海上保安部に配属。海上警備、海難救助、海上交通整備が仕事。
刑務官	刑務所、少年刑務所、拘置所で収容されている人の社会復帰をサポートをします。
入国警備官	海外からの入国する旅行者（日本人を含む）の入国手続きに間違いがないかチェックする仕事。不法滞在、密入国にも対処します。

## 3. 地方公務員の仕事

一般事務	県庁・市役所・町役場・村役場などで事務職として勤務。
警察事務	警察署・警察本部で警察活動がスムーズに運ぶように、庶務、経理、広報などの仕事に従事します。
学校事務	公立の学校の事務室で、庶務、経理などの学校事務を行います。
消防	採用後消防学校に入学、卒業して消防署に配属。消火、救急、救助、火災予防などにわかれます。
警察官	採用後10ヶ月間警察学校で教育を受けて各地の警察署(交番)に配属。その後、本人の適性・希望が考慮され、警務、防犯、警備、交通、刑事などの仕事に就きます。